

(様式4)

◆ 小島 祥美

<所属・職名>

東京外国語大学 グローバル・イノベーション・デザイン・インスティテュート 教授
多言語多文化共生センター長

<略歴>

Ph. D. (人間科学博士) 専門社会調査士、保育士試験合格 (2018年)
大阪外国語大学 外国語学部中南米地域文化学科 (スペイン語専攻) 卒業
大阪大学大学院 人間科学研究科 博士後期課程修了

<これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など>

小学校教員、NGO 職員を経て、一地方自治体 (岐阜県可児市) の全外国籍の子どもの就学実態を日本で初めて明らかにした研究成果により、同市教育委員会の初代外国人児童生徒コーディネーターに抜擢。同市では「不就学ゼロ」を実現した。その後は、全国各地の自治体にて、不就学児を生まない体制づくりを支援するほか、初期日本語指導教室 (サバイバルの日本語/プレクラス) の立ち上げ、多文化多言語の児童生徒のこたばを育てキャリアにつなげるための授業やカルキュラムづくりへの助言、多文化共生推進プランづくりでのアドバイザーとして参画している。

文部科学省委託事業「高等学校等における日本語能力評価に関する予備的調査研究 (2022年度)」および「日本語能力評価方法の改善のための調査研究 (2023~24年度)」の推進委員長として「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のためのこたばの発達と習得のものさし」「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のための対話型アセスメント (DLA)」の作成に従事。その他、在日ブラジル学校協議会などの外国 (人) 学校サポート、多文化多言語の生徒にかかわる公立高校入試制度の可視化に取り組む会の世話人も務めている。

<対応可能学校種>

幼稚園・保育園、小中学校、高校、大学、外国 (人) 学校

<遠隔での指導助言> ※いずれかの□にチェックを記入してください。

■ 対応可 □ 対応不可

<その他 (国等の委員歴等) >

文部科学省「夜間中学設置推進・充実協議会」委員、同省「外国人学校の各種学校設置・準学校法人設立の認可等に関する調査」委員、出入国在留管理庁「在留外国人に対する基礎調査に関する有識者会議」委員、愛知県「プレスクール実施マニュアル検討会議」委員 (コーディネーター)・「新あいち多文化共生推進プラン (仮称) 検討会議」副委員長、岐阜県「多文化共生推進会議」委員 (座長)・「外国人青少年支援者連絡会議」委員 (座長)などを歴任。

現在は、文部科学省「外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議」委員、神奈川県国際課「かながわ国際政策推進懇話会」委員、愛知県刈谷市「多文化共生推進」委員長、愛知県西尾市教育委員会「多文化共生教育スーパーバイザー」などを務めている。

<関連URL>

http://www.tufs.ac.jp/research/researcher/people/kojima_yoshimi.html